

水道管凍結防止の対策について

12月の下旬に入り、気温が氷点下になる日が増えてきました。

水道管の凍結には注意が必要です。

1. 外気温が氷点下になると、水道管や蛇口が凍り、破損することがあります。

次のような場所は特に注意が必要です。

- ・「むき出し」になっている水道管
- ・北向きで、日の当たらない水道管
- ・風が強く当たる水道管（北西の風の際は、特に注意が必要）

2. 凍結を防ぐには？

・水道管や蛇口に布切れや毛布、又は保温材を巻き、濡れないよう保護して下さい。

※保温材はホームセンター等で販売しています。

・夜間、蛇口を少し開いておく。

※出し水の目安は、鉛筆の芯の太さくらい。水が常に動いていることで、凍結防止になります。



3. 水道管が凍結したときは？

・凍ってしまった部分に、タオルや布をかぶせて、その上からまんべんなく「ぬるま湯」をかけて下さい。

※熱湯を急にかけると水道管が破損する場合があります。



4. 水道管が破裂したときは？

・上水道を使用されている世帯で、水道管が破裂した場合は、メーターボックス内の止水栓を止め、最寄りの指定給水工事事業者へ修理を、お申し込み下さい。

止水栓



水道管の破損による漏水が同時に多発した場合、断水になるおそれがあります。

漏水の早期発見が断水回避につながりますので、各家庭の水道メーターの位置を再確認して下さい。

(水道メーターの上に積雪がある場合は、除雪をお願いします。)

【問い合わせ先】

穴水町上下水道課 ☎(0768)52-3130